3 - 1 星の手帖社　組立天体望遠鏡

星の手帖社が発売している組み立て式の天体望遠鏡キット。世界天文年 2009 日本委員会の主催企画である「君もガリレオ」プロジェクトで紹介している口径 4 センチメートルの「君もガリレオ」望遠鏡のひとつです。天体観察の際に役に立つ「天体観察ガイドブック」が付いています。書籍扱いのため、書店で取り寄せることができます

○商品概要

書名：組立天体望遠鏡

編／川村 晶　　監修／渡部潤一　　協力／高田裕行

発売元：星の手帖社　　　TEL 03 - 3354 - 3947

価格：　1580 円（税込）（※）

望遠鏡の仕様

対物レンズ	：	口径　40mm　1 群 2 枚アクロマート（光学ガラス製）　焦点距離　273mm
接眼レンズ	：	3 群 3 枚（プラスチック製）
焦点距離	：	18.2mm
倍率	：	15 倍（固定）
見かけ視界	：	33 度
実視界	：	2.2 度
鏡筒	：	エンジニアリングプラスチック製

○入手方法

- 書店にて入手可能。店頭在庫がない場合は、書名（商品名）と発売元を指定の上お取り寄せください。
- 星の手帖社ウェブサイトのオンラインショップ　http://business3.plala.or.jp/starbook/
- アストロアーツ　オンラインショップ　　http://www.astroarts.co.jp/
- スコープタウン .JP　　http://scopetown.jp/

※グループで「君もガリレオ」プロジェクトが提供する観察プログラムへ参加し、なおかつ 20 個以上のまとめ買いを条件に、1050 円の価格で入手することができます（2009 年 12 月末まで）。

○参考情報

同様のキットで「35 倍　組立天体望遠鏡」（2880 円）も発売されています。

3 - 2　オルビィス「コルキット　スピカ」

オルビィス株式会社による組み立て式の天体望遠鏡キット。世界天文年 2009 日本委員会の主催企画である「君もガリレオ」プロジェクトで紹介している口径 4 センチメートルの「君もガリレオ」望遠鏡のひとつです。

カメラ三脚に取り付けるためのネジ穴。

○商品概要

商品名：　コルキット　スピカ

価格：　2,625 円（税込）（※）　三脚付きの場合 2,940 円（税込）

望遠鏡の仕様

対物レンズ：　口径　40mm（光学ガラス製、検定済）

焦点距離　：　420mm

接眼レンズ：　35 倍の場合 (交換可能)　焦点距離 12mm　2 枚玉＋1 プラスチック

見かけ視野：　48 度（広視界）

実視野　：　1.4 度

鏡筒　：　紙製

別売り三脚の仕様

重量　：　500 g

最長　：　1,050mm（4 段＋エレベーター）

折りたたみ時：　350mm

4 段式の三脚（4 段目はかなり細い脚です。）

※グループで「君もガリレオ」プロジェクトが提供する観察プログラムへ参加し、なおかつ 20 個以上のまとめ買いを条件に、1890 円の価格で入手することができます（2009 年 12 月末まで)。

○入手方法

オルビィス株式会社・望遠鏡販売部テレスコハウスによる通信販売

http://www.orbys.co.jp/

TEL 06 - 6762 - 1538

3-3 日食グラス（ビクセン製）

株式会社ビクセン製造の日食グラスで、世界天文年 2009 日本委員会の主催企画「日食グラスで月にかくれる太陽を見よう」で採用を決定した商品です。

Fujii & Takata, 2008

主催企画「日食グラスで月にかくれる太陽を見よう」では、2009 年 7 月 22 日に日本全国で見られる部分日食（一部地域では皆既日食）を、多くの方々に安全に観察してもらうため、正しい観察方法と安全性が確認された日食観察用のフィルタ（日食グラス）の提供をめざし、検討の結果、この日食グラスを推奨することになりました。

この日食グラスのサンプルは、自然科学研究機構国立天文台、科学技術振興機構（JST）、株式会社ビクセンの協力を得て、JST 発行の「サイエンスウィンドウ」2009 年 1 月号に同封される形で、全国の学校や科学館に配布することができました。

日食グラスには、安全に日食を観察するため取扱説明書を兼ね、日食についての情報を記載した観察ガイドブックが付属しています。

○商品概要

製造元　：　株式会社ビクセン

- ビクセン独自開発の高品位遮光プレート「ソーラープロテック」を使用
- 光学吸収アクリル樹脂にアルミ蒸着メッキ仕上げをした高い遮光性能
- 観察時の反射光による目のダメージを考慮し、顔を覆い隠す大きなデザイン
- 眼科専門医に意見を求め改良を重ねる
- 世界天文年 2009 日本委員会推奨の日食グラス
- 安全な観察方法と日食についての情報を記載したガイドブック付属

○入手方法

株式会社ビクセンからの直接の販売はありません。株式会社ビクセンのウェブサイトにある取り扱い店一覧を参照の上、ご購入ください。

株式会社ビクセン（日食グラスのページ）　http://www.vixen.co.jp/solar-p/

TEL 04 - 2944 - 4000

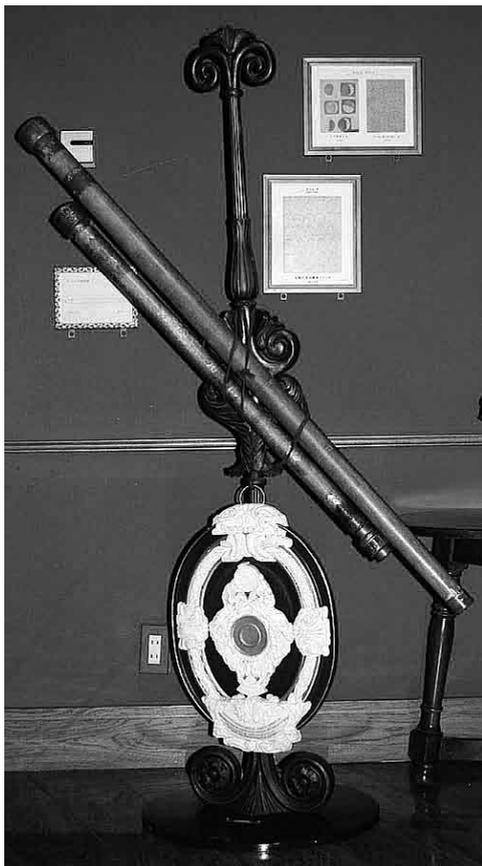
個人で購入

スコープタウン .JP、ヨドバシカメラ全店、ビックカメラ全店などで取り扱いの予定です。
販売店により、デザインや価格が異なります。（概ね 1500 円程度）

学校、科学館、天文台などで購入

「日食グラス」取扱代理店、理科教材店などで扱いがあります。

3 - 4 ガリレオの望遠鏡レプリカ

世界天文年 2009 日本委員会の主催企画である「ガリレオの望遠鏡精密復元」プロジェクトで、イタリアのフローレンス科学史博物館が所蔵するガリレオ自作の 2 種類の望遠鏡を精密に復元したものです。

世界天文年 2009 日本委員会では、ガリレオが天体観測に用いた望遠鏡を可能なかぎり正確に復元し世界天文年に際して広くご利用頂こうと、プロジェクト「ガリレオの望遠鏡精密復元―現代に蘇ったガリレオの望遠鏡の発売―」を進めてきました。本プロジェクトでは、ガリレオが自作し現在はイタリアのフローレンス科学史研究博物館に所蔵されている 2 本の望遠鏡を復元し、展示や教育にお役立ていただくため、実費にて頒布します。

望遠鏡は、大小 2 本あります。外見には細部までこだわり、装飾や古色も再現しています。また、「ガリレオの 14 倍望遠鏡レプリカ」には実物どおりの 14 倍レンズも取り付けられ、ガリレオがのぞいたときと同じ視野が得られます。きわめて狭い視野ですが、そこに広がる無限の可能性に感激したガリレオの驚きと喜びを、追体験することができます。

鏡筒は京都科学が製作、14 倍レンズはガリレオ望遠鏡の研究家秋山晋一氏が製作しました。複製品は全部で 30 組制作し、全国の博物館や科学館、またガリレオ、望遠鏡、世界天文年に関心を持たれる方々へお分けします。

科学館や博物館ではこの望遠鏡は 2009 年の目玉展示となるだけでなく、観望会での教育的な利用も期待されます。

2009 年 3 月にアストロアーツオンラインショップで発売予定です。

「ガリレオの 14 倍望遠鏡レプリカ」	全長 1,360mm	177,000 円（税込）
「ガリレオの 20 倍望遠鏡レプリカ」	全長 980mm	174,000 円（税込）
「ガリレオの望遠鏡レプリカセット」	329,000 円（税込）	

※単品・セットともに鏡筒のみの販売で台座や三脚は付属しません。
※海外からの発注にも対応予定ですが、価格は未定。

商品購入に関するお問い合わせ

株式会社アストロアーツ　営業部　TEL:03 - 5790 - 0873
アストロアーツオンラインショップ　http://www.astroarts.co.jp/shop/

3-5 世界天文年セレクション

世界天文年である 2009 年は、多くの人々が星空を見上げ、果てなき宇宙への興味を持ち、誰もが持っている知的好奇心を伸ばす、そんな年になって欲しいと私たちは願っています。興味を抱いた人々が宇宙への扉を叩くとき、その知的好奇心を伸ばし天文や宇宙の理解に役立つものとして、天体望遠鏡や観察に役立つ道具といった商品が数多くあります。

世界天文年 2009 日本委員会では、そういった商品を製造元や発売元から募集し、その中でとくにおすすめのものを「世界天文年セレクション」として選び、ホームページ上で紹介していきます（2009 年 3 月上旬公開予定)。

天体観測に適した望遠鏡や、天体観測に役立つツール、教材・教具、ソフトウェア、といった天文・宇宙の理解に役立つ商品のほか、世界天文年を盛り上げるグッズなど、さまざまな商品を紹介する予定です。

なお、「世界天文年セレクション」は日本委員会が商品を「公認」する枠組みではありません。

「世界天文年セレクション」は日本委員会が国内で独自に展開するもので、商品の審査基準は国際本部の Official Products の選出基準とは異なるものです。

世界天文年セレクションの概要

商品の製造元・発売元・販売元のいずれか

↓ **商品を応募**

世界天文年 2009 日本委員会

↓ **受理／手続き**

受理されない例：
- 一般消費者からの応募
- 「商品」の形態ではないもの

受理された商品は
「世界天文年セレクション応募商品」と
名乗ることができる。商品へのロゴ使用可。

世界天文年 2009 ホームページ
などで商品を紹介

↓ **選考チームによる審査**

各賞の授与

世界天文年 2009 ホームページ
などで発表